

令和6年 業種別労働災害発生状況

(令和6年1月1日～5月31日現在)

函館労働基準監督署

業種別	令和6年5月末			令和5年5月末			対前年		業種・割合 (%)	令和5年(確定)			
	死亡	休業4日以上	計	死亡	休業4日以上	計	増減数	増減率 (%)		死亡	休業4日以上	計	
全産業合計	3	218 (12)	221 (12)	1	403 (12)	404 (12)	183	-45.3	100.0	3 (1)	861 (23)	864 (24)	
除く鉱業計	3	218 (12)	221 (12)	1	403 (12)	404 (12)	-183	-45.3	100.0	3 (1)	861 (23)	864 (24)	
製造業		46 (1)	46 (1)		55	55	-9	-16.4	20.8		109	109	
内 訳	水産食料品		24	24		28	28	-4	-14.3	10.9		59	59
	他の食料品		9	9		12	12	-3	-25.0	4.1		20	20
	木材木製品・家具		3	3		6	6	-3	-50.0	1.4		9	9
	窯業土石製品		3 (1)	3 (1)				3		1.4		2	2
	金属・機械		2	2		3	3	-1	-33.3	0.9		5	5
	輸送用機械等		2	2		2	2			0.9		4	4
	その他		3	3		4	4	-1	-25.0	1.4		10	10
鉱業													
土石採取業											1	1	
建設業	2	21	23		27 (3)	27 (3)	-4	-14.8	10.4		88 (6)	88 (6)	
内 訳	土木工事業	1	11	12		9 (3)	9 (3)	3	33.3	5.4		35 (5)	35 (5)
	建築工事業		6	6		11	11	-5	-45.5	2.7		32 (1)	32 (1)
	木造建築業		3	3		3	3			1.4		9	9
	その他の建設業	1	1	2		4	4	-2	-50.0	0.9		12	12
道路貨物運送業		20	20		19 (1)	19 (1)	1	5.3	9.0		45 (1)	45 (1)	
その他の運輸		5	5		4 (1)	4 (1)	1	25.0	2.3		11 (3)	11 (3)	
陸上貨物取扱業					1	1	-1	-100.0			1	1	
港湾運送業		1	1				1		0.5				
林業		1	1		1	1			0.5		4 (1)	4 (1)	
水産業		3	3	1	9	10	-7	-70.0	1.4	1	19	20	
卸売・小売業		28 (1)	28 (1)		35 (1)	35 (1)	-7	-20.0	12.7		76 (1)	76 (1)	
清掃業		12	12		10	10	2	20.0	5.4		35 (4)	35 (4)	
その他の事業	1	81 (10)	82 (10)		242 (6)	242 (6)	-160	-66.1	37.1	2 (1)	472 (7)	474 (8)	
内 訳	保健衛生業		48 (1)	48 (1)		200 (1)	200 (1)	-152	-76.0	21.7	1	370 (1)	371 (1)
	接客娯楽業		14 (6)	14 (6)		9	9	5	55.6	6.3		39	39
	その他	1	19 (3)	20 (3)		33 (5)	33 (5)	-13	-39.4	9.0	1 (1)	63 (6)	64 (7)
今月のコメント	<p>1 労働災害の状況(令和6年5月発生分) 全産業の労働災害の労働災害は221名で、前年同時期に比べ、183名減少しています。また、建設業及びその他の事業(農業)において死亡労働災害が発生しております。 事故の型別では、多い順に「転倒」71名、「その他」32名となっております。</p> <p>2 5月受付分について 全体で67名の令和6年発生分の労働者死傷病報告を計上しました。その他が36名、製造業が13名、建設業が7名となっております。</p> <p>3 コメント 7月1日から同月7日までの間、「危険に気付くあなたが目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」をスローガンとした全国安全週間が実施され、6月中は準備期間となっております。先月、管内にて死亡労働災害が2件発生しておりますので、機械のはさまれ・巻き込まれ防止対策、足場・脚立等からの墜落・転落防止対策等の、それぞれの業種に応じた労働災害防止対策を確実に実施し、労働災害の防止を徹底してください。 また、現在「STOP! 熱中症クールキャンペーン」の期間中です。日常の健康状況に留意しながら、暑熱な日には、こまめな水分・塩分補給や休憩を取る等の対策を徹底してください。</p>												

令和6年 死亡労働災害発生状況

函館労働基準監督署

No.	発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災 害 の 状 況
1	6	3	8時台	建設業	10名未満	飛来・落下	金属材料	被災者は、トレーラーの荷台に2段積みされていた場所打ち杭用の鉄筋かごの荷下ろし作業のため、鉄筋かごを固定していたワイヤーのチェンブロックを緩めていたところ、荷崩れした鉄筋かごの下敷きになり、死亡した。
2	6	5	10時台	建設業	10名未満	感電	送配電線等	被災者は、低圧配電線取替作業のため電柱に上ったところ、高圧配電線に触れ、感電し、死亡した。
3	6	5	10時台	農業	10名未満	おぼれ	水	被災者は、頭首工にて水位管理及び清掃業務を行っていたところ、行方不明となり、数日後中洲にて発見され、死亡が確認された。